

平成 28 年

# 第13回教育委員会会議録

(開会 平成28年12月19日)

(閉会 平成28年12月19日)

岐阜県可児市教育委員会

平成28年12月19日午前8時59分開会

会場：市役所4階第3会議室

### 出席委員

竈橋義朗君（教育長）

小野口裕子君（教育委員）

星野京子君（教育委員）

生駒隆昌君（教育委員）

丹羽千明君（教育委員）

### 説明のために出席した者

長瀬治義君（事務局長）

梅村高志君（学校教育課長）

山口好成君（学校給食センター所長）

川原淳一君（教育研究所主任指導主事）

渡邊かおり君（学校教育課学校支援係）

細野雅央君（教育総務課長）

川合 俊君（文化財課長）

今井竜生君（学校教育課主任指導主事）

桂川辰也君（学校教育課指導主事）

村瀬雅也君（地域振興課長）

### 出席委員会事務局職員

石原雅行君（教育総務課総務係長）

本田雄太君（教育総務課総務係）

### 日程及び審議結果

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①報告第10号 可児市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について（原案承認）

②議案第27号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（原案可決）

6 各課所管事項

7 委員からの提案協議事項

8 その他

9 閉会

### 開会の宣告

- **教育長（笹橋義朗君）** おはようございます。  
ことし、平成28年の最後の教育委員会ということでよろしく願いいたします。  
定足数ですけれども、過半数に達しておりますので、定足数を満たしているということで開催させていただきます。よろしく願いします。

### 前回会議録の承認

- **教育長（笹橋義朗君）** まず最初に、会議録の承認ですが、11月の第12回教育委員会会議の会議録について、教育総務課長。
- **教育総務課長（細野雅央君）** 特に変更はございません。よろしく願いします。
- **教育長（笹橋義朗君）** 変更なしということですので、よろしく願いします。

### 教育長報告

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは、教育長報告ということですが、4点ほど。  
まず、11月25日に小学校の音楽会が行われました。例年行っているわけですがけれども、ことしは新たにばら教室の子供たちが練習をして発表してくれました。多文化共生のまち可児の特色とか、それから兼山小学校のブラスバンドとかいう多彩な出し物で、可児の教育が凝縮されているところを見せてもらったなあということで、多様な教育行政が行われるということを感じた次第であります。  
それから、11月28日に蘇南中学校で公民の時間ですけれども、主権者教育ということで可児の財政行政を題材に公開授業を行い、主に市議会議員の大半が参加してくれて、その模様を視察していただきました。主権者教育が声高に叫ばれておりますが、学校のほうとしては授業の中でそういった主体性の問題とか、他者と会話をする技術とか、そういうことで主権者教育を行っているということを知っていただきたく開催しましたけれども、よく理解をしていただけたと思っております。  
それから、12月4日の教育委員会表彰式、ありがとうございました。本年えりすぐられた子供たちと一般の方々の表彰をさせていただきましたが、えりすぐられたという意味で大変厳かにできたかなあというふうに思って、こういう形でよかったというふうに思っております。  
それから、12月11日は文芸祭の表彰式に行っていました。社会教育のほうで生涯学習の関係に携わっていた関係上、教育長賞というものもございまして行っていました。1,300件ほどの応募がありまして、毎年ですけれども、参加の数がございました。小・中学校の子供たちの俳句、詩、短歌がありましたので、これが1,800人ほど参加してくれて、子供たちの文芸の活動も活発に行われているということを紹介いただきましたので、この場で紹介させていただきます。  
以上が主な報告です。

### 教育委員報告

- **教育長（笹橋義朗君）** それぞれの教育委員さんの報告をお願いしたいと思いますが、

小野口委員、お願いします。

○ 教育委員（小野口裕子君） おはようございます。

私は、先月の会議以降きょうまでということで、6件ほど御報告させていただきます。

まず、11月22日に今渡南小学校の音楽フェスタというのを催されまして、それを参観させていただきました。体育館で行われたわけですがけれども、保護者の方が非常に去年よりもましてふえまして、所狭しという感じで行われたんですけれども、子供たちも一生懸命にそれぞれの学年が力いっぱい発表してくれて、今後また継続していただけることを楽しみにしているところでございます。

また、先生たちの合唱もありまして、それがまた見どころでして、子供たちも大いに喜んで聞きますので、そういう一緒に楽しむということも非常によかったなあと思います。

それから、11月24日は可茂地区の市町村教育委員会研修会というのがございまして、まさに今、特別支援教育、障がいある子供たちへのどういふかかわりをしていったらいいかというようなことで、聖徳学園大学の安田先生から御講義いただきまして、大変有意義な、それこそ勉強させていただきました。

それから11月25日は、今、教育長がおっしゃったように、小学校の音楽会に参加させていただきました。私はちょっと午後用事があるって、午前中だけで失礼しようかなあと思っておりましたが、午前中聞かせていただいたらとても感動しまして、またこれは午後もぜひ聞きたくなりまして、午後の用事のほうをキャンセルして午後も聞かせていただきました。

本当にことしはばら教室の子供たちがすばらしい歌声を発表してくれまして、いろんな言語で歌ってくれて、本当に短い期間で子供たちも入れかわっていく中で御指導される先生方も本当に御努力されたんだなあと思いますが、それに応えて子供たちも一生懸命に歌ってまして、本当に目が何度か潤んだ状態でございます。金管バンドも本当にすばらしく、いつも午前も午後もやってもらえるといいなあというふうに思うんですが、いろいろな事情があつてなかなかかなえられませんが、また前向きに検討していただけるといいなあと思いました。

それから続きまして、やっぱり今、教育長がおっしゃったように、蘇南中学校の社会科の授業ですけれども、本当にあんなにたくさんの市議の方がいらっしゃるとは思わなかったですが、本当にたくさんの方が来てくださって、授業を見ていただけたのはとてもよかったなあと思います。やっぱり学校がどういうふうに取り組んでいるか、じかに見ていただけるといふことで、いろんな意味で実りの多い時間だったんじゃないかと思えます。

また、子供たちも本当にいろいろそれなりの考えを示してくれましたし、主権者教育なんですけど、やっぱりこれから自分たちがそういう立場に置かれていく中で、知識といふますか、その一票の重さに対して自分たちの責任が重いんだということを自覚させていくということが、そのためにはいろんなことを幅広く、世界の動き、日本の動き、いろんなことに気持ちを持っていくとか、そういう指導がやっぱり必要なのかなということをおもいました。

あと、12月4日、表彰式でしたが、一見、会場に入って、ああ、何か少ないなという

印象がまず第一でしたが、本当にそれだけやっぱり厳選されて選ばれた人たちですので、重みのある表彰式だったのではないかなあとと思います。市の表彰式といいますと、人数は少ないですけど、テーブルを置いてやっていて、会場のスペースを有効に使われているように感じます。何かそういうことが、人数が少ないなら机も置けるのではないかなというようなことも考えましたが、そのとき。でも、保護者の方とか家族の方がかなりたくさん来られていますので、そこも考えると、ちょっと問題もあるかもしれませんが、でも本当にいい表彰式だったなあとと思います。

12月5日に東明小学校のお茶会に招かれまして、行ってまいりました。6年生の子たちが一生懸命お茶をたててくれましたが、男の子がたててくれたんですが、一生懸命本当に茶せんを振って、何とか泡をいっぱいたてておいしいお茶をたてようという気持ちが伝わってきてうれしかったです。本当においしかったですし、やっぱりそういう相手が喜んでくれるために何かしようという、その思いやりの気持ちがお茶の心だと思えますので、そういう気持ちを培っていく上では本当に大事なことだなあとと思いますので、これも東明小学校だけでなく、できたら全部の小学校で実現できたらいいなと思いました。以上です。

○ **教育委員（丹羽千明君）** おはようございます。

重複いたしますが、11月25日、可児市小学校音楽会は4年生の児童の子たちの一生懸命さがすごく伝わりまして、また終わった後の子供たちの達成感のある表情というのがすごく印象的でした。一日いても、本当に短い時間と感じました。

それから、12月4日の可児市教育委員会表彰式、これもえりすぐりの皆さんで厳粛に行われてよかったと思います。

あと、ライオンズクラブの関係の3点になってしまいますが、12月10日に第9回青少年野球教室がございまして、教育長さんも来賓として来ていただきました。KYBスタジアムで、中日ドラゴンズ選手2名とOB2名、そしてスポ少野球部の6年生の子たち約100名で盛大に行うことができました。

それから、12月13日に薬物乱用防止教室というのを行いまして、桜ヶ丘小学校6年生約100名を対象に私が講師をさせていただきましたけど、今年度10校、可児市、御嵩町で10校回らせていただく予定になっております。

それから、ライオンズクラブで予算がちょっとございましたので、今回、ばら教室のほうに備品を贈らせていただくことになりましたので、加湿器つき空気清浄機4台とか、その他備品を寄贈することになりまして、今度12月22日にウエノ先生が当クラブの例会に来ていただいて寄贈式を行って、ばら教室の話も聞かせていただくことになっております。以上です。ありがとうございます。

○ **教育委員（星野京子君）** おはようございます。

私も皆さんと重複する部分がございますけれども、よろしく申し上げます。

11月24日、可茂地区市町村教育委員会研修会に出席いたしました。やはり小野口委員が言われたのと同じような内容なんですけれども、共生社会の実現に向けて願うことということでお話がございまして、ことしは学校訪問で特別支援学級を中心にお話を聞きましたけれども、そういったことと関連しまして大変勉強になって、有意義な研修になりました。

11月25日、小学校音楽会、これも本当に感動しまして、小学校4年生、一生懸命練習したんだなあということが伝わってきましたし、ほかの小学校の合唱、合奏を聞く態度もすばらしかったですし、本当に感動しました。

それと11月28日、蘇南中の公開授業ですけれど、私も市会議員の皆さんが本当に多く見たのでびっくりしましたけれど、授業の内容がとてもよかったので、本当に一人でも多くの議員さんに見てもらえてよかったなあということを思いました。主権者教育は、蘇南中の校長先生もおっしゃっていましたけれど、公民の授業だけでなく、国語でも体育でもどの授業でもそういったことはやっているということで、蘇南中だけでなく、ほかの中学校でもやってくださっていると思っていますので、ずうっと続けていってほしいなということを思います。

それと12月5日、これは小野口委員と御一緒でしたが、東明小のお茶会に呼んでいただき、6年生のたててくれたお茶をいただきました。やはり東明小は1年生からずうっとお茶をたててもらったりたてたりをやっているのです、本当に相手にお茶をたてるという思いやりの気持ちが伝わってきました、本当に温かいすてきな時間を過ごすことができました。

12月16日、こども発達支援センターくれよんのクリスマス会の午前中の部に参加いたしました。午前中の部は、未満児、3歳児ということで約70組の親子で、おじいちゃん、おばあちゃんも少し参加されていたので全部で150人ぐらいということで、本当にくれよんのあそこのホールがいっぱいでした。午後も少し少ないけれども同じような人数が集まるということでしたので、本当にくれよんを利用している子供さんが多いなあということを実感いたしました。以上です。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** おはようございます。

皆さんと重複する部分はちょっと割愛させていただきます。

11月24日、可茂地区市町村教育委員会研修会、地教連会長としまして参加させていただきました。皆さんの参加、本当にありがとうございました。可児市も特別支援について、今回、学校訪問もしてまいりました中での安田先生の講演ということで、可児市としては非常に意義あった講演会で、いろんな勉強をさせていただきました。ありがとうございました。

11月25日、小学校音楽会、皆さんと同じように本当に感動しました。やはり a 1 a がある中での文化・芸術へのああいっただけの小学生が参加し、ステージに立って歌えるということも一つその場があつたことなので、そういった部分もこれからも大事にしていって続けていっていただきたいなというふうに思います。

12月1日、中部中学校の音楽祭に参加しました。中部中学校も物すごい多い人数ですので a 1 a がいっぱいになってしまったんですが、その中で最初の開会のときに、先生方での合唱がありました。非常に先生方も練習する時間が短かったと思うんですが、一生懸命歌っていただいて、その気持ちが生徒たちに伝わったのか、その後本当に静かな中での音楽会を始めることができました。本当に多い人数の中での音楽会ということで、前準備からいろんなことが大変だと思うんですが、先生方が本当に一つになって頑張ってみえる姿に感服いたしました。

12月4日、教育委員会表彰、今皆さんが言われるみたいに厳粛な中でしっかり行われ、

保護者の方たちもやっぱりすごい喜んでもらって、あそこの場で表彰していただくというところはいろんな意味で児童・生徒の誇りになっていくと思いますので、これからもあいった形でやっていきたいと思います。以上です。

- **教育長（笹橋義朗君）** ありがとうございました。

## 議事

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは次に、議事に移りたいと思います。

- **事務局長（長瀬治義君）** 本日の議事は2件になります。

報告第10号 可児市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について、議案第27号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、以上であります。よろしくお願ひいたします。

- **教育長（笹橋義朗君）** 本日の議事は2件でございます。議案第27号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について及びその他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録について等に関しては、個人情報やプライバシーにかかわる情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開とすることにいたしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、以上を非公開といたします。よろしくお願ひします。議事の進行上、最後に行います。

では、報告第10号 可児市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱についてを議題といたします。

- **地域振興課長（村瀬雅也君）** では皆さん、おはようございます。

皆さん、会議議案の1ページをごらんいただけますでしょうか。

報告第10号 可児市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について。

可児市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について、次のとおり専決処分したので、これを報告し、承認を求める。平成28年12月19日提出、可児市教育長 笹橋義朗。

専決処分書。

可児市教育長に対する事務委任規則第4条第2項の規定により、次のとおり専決処分する。平成28年11月30日専決、可児市教育長 笹橋義朗。

可児市公民館運営審議会委員を次のとおり解嘱及び委嘱する。

1. 帷子公民館、解嘱委員、氏名、森下邦弘、解嘱理由、帷子民生委員児童委員協議会会長の交代による。解嘱日、平成28年11月30日。

委嘱委員、氏名、高橋敏成、委嘱理由、帷子民生委員児童委員協議会会長の交代による。委嘱期間、平成28年12月1日から平成30年3月31日、前任者の残任期間となります。

2 ページです。

2. 春里公民館、解嘱委員、氏名、渡辺秀一、解嘱理由、春里地区民生委員児童委員代表の交代による。解嘱日、平成28年11月30日。

委嘱委員、氏名、木村政康、委嘱理由、春里地区民生委員児童委員代表の交代による。委嘱期間、平成28年12月1日から平成30年3月31日、前任者の残任期間。

3. 広見公民館、解嘱委員、氏名、山元安之、解嘱理由、広見地区民生委員児童委員代表の退任による。解嘱日、平成28年11月30日。以上です。

ちょっと補足説明ですが、今回、民生委員児童委員の方々の任期が30年度以降で一斉に改選になっております。その中でこの3つの公民館につきましては、代表者の交代ということで交代するものでございます。

また、広見地区については、解嘱委員があつて委嘱委員がございませんが、これはもともと新しい民生委員の該当の方が三宅偉津夫さんという方ですが、ほかの役割でもう既に公民館運営審議会に入っておりますので、重複して任命されるということで委嘱にならないということになっております。以上です。

- **教育長（笹橋義朗君）** ただいま説明してもらいましたが、これについて御質問等ございますでしょうか。

〔「ありません」の声あり〕

ないようですので、ただいまの説明のとおりこの報告第10号については原案のとおり承認するという御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ないようですので、提案のとおりとしますのでよろしく願いいたします。

#### 各課所管事項

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは次に、各課所管事項に移ります。
- **事務局長（長瀬治義君）** 私のほうからは2点あります。

1点目、お手元に一般質問の答弁概要の資料がございますのでごらんください。

現在、12月議会開会中でございますが、そのうち教育委員会関連の内容について、一般質問の答弁が終わりましたので、その概要をお知らせしたいと思います。

3人の方から御質問いただいております。

お一方、酒井議員からの御質問。ダイバーシティ社会推進についてという大項目の中の学校におけるハンデを持つ人や少数意見の対応など、多様性の理解に関する教育の実態と方針はということの御質問でありました。

可見市の現状といたしまして、教育基本計画の理念から、現在さまざまな状況にある児童・生徒と一緒に学ぶことを狙いとして行っているということ。児童の実態については、外国人の児童・生徒、支援学級の児童・生徒、発達通級に通う児童・生徒などの例を挙げまして、まとまりのよい学級づくりに努めておりますということをお答えしております。

具体的な取り組みとしましては、その下であります。学級活動におけるSSTの採用、それから少人数学習活動におけるお互いの考えを聞く場を設定したもの、それから中学3年の公民分野、道徳、総合的な学習などにおいてもこのように取り組んでいるということをお紹介いたしました。

また、いじめ防止の取り組みにつきましては、これも市と教育委員会が連携して行っているわけですが、いじめ問題の克服とダイバーシティ社会の実現とはまさに密接なつながりを持つ重要な視点ということ、何よりも大人が子供に対して手本を示すべき課題であるということの考え方を示しております。

今後の方向としましては、相互理解に努めながら他者と共存できる力を育むよう、各学校への指導援助に引き続き努めるといたしました。

富田牧子議員の御質問は、就学援助の新入学用品費の支給は3月にということについて、その3月支給は可能かという御質問でございました。

現状は、平成27年度から新入学用品費に限り6月中に前倒して現在支給しております。事務の手續あるいは事実確認などのため、これが最速の日程であるということをお話ししました。県内各市などとの比較でいきましても、可児市の支給は早く対応できているということ、それから年度前倒し、さかのぼりまして3月に支給している市は現在はないという状況を御説明しました。

課題については、そこに書いてございます所得の把握年度が直近の世帯の状況とかけ離れてしまうということ。それから、3月、年度末に転出入が非常に多い、そういった場合に返還が生じる可能性も出てきてしまうなどの課題があるというところ。

それから、今後の方向性としましては、県内あるいは国の動きも見ながら6月支給を継続してまいりたいという答弁をいたしました。

いま一つ、クラブ活動費、体育実技用具費を支給のメニューに加えるべきだという御質問につきましては、体育実技用具費につきましては、柔道の授業は行っていない、剣道は実施していますが、用具、防具などは学校で準備し共用しているというところ。それからクラブ活動費につきましては、近隣の市とか県内の類似団体の支給しているところはないというような状況であることなどなど、現在、これらのメニューを追加する必要はないと考えていると答弁いたしました。

それから、高木議員からの御質問。

震災時の地域防災について、平時からできることは何かという項目の中で、校庭などに一時避難した児童のその後の安全確保は。児童を安全に保護者のもとへ返す対策はできているかとの御質問につきましては、現状といたしまして、児童・生徒の安全確保を最優先として、訓練、環境整備を行っている。主体的な防災教育も進めているということの現状をまずお示しし、具体的な取り組みにつきましては、命を守る訓練を年3回から5回、学校で実施しておるということ。それから避難方法や避難経路、それから一時避難後のルールについてもそれぞれの学校で決めているということ。小学校では児童を保護者に安全に引き渡す訓練を行っているということをお示しし、ただし地震の災害時には引き渡しの前にまず児童・生徒を学校にとどめおくことがより安全な状況も想定されるので、まずは自宅、あるいは児童・生徒の地元の安全確認を十分に行った上で帰宅についての判断をするというふうに考えているということでございます。

今後の方向につきましては、下校、引き渡しの確認については、現在使っております一斉メールをさらに有効に活用できるよう研究をしてまいりますということを答弁いたしました。以上であります。

- **教育総務課長（細野雅央君）** まず連絡ですけれども、きょう11時から総合教育会議を開催するというので、ちょっと事前に連絡を差し上げたところですが、都合により約15分おくれて開始します。その点だけ御承知おきください。

それから現状ですが、今来年度に向けてキッズクラブのいわゆる希望者の取りまとめをこども課のほうでやっておりますが、年々希望者が非常に多くなってきて、児童・生徒もそうなんですけれども、ふえる学校とそうでない学校が非常に二極化しております、とにかく現有施設をどうやって活用するのか、特に夏休みの期間ですと、やっぱり

エアコンがないといけません。また、いわゆる余裕教室が無理であれば特別教室とか、一部には専用教室をこれから建てる計画もありますが、新年度に向けて現在いろいろ調整をしつつ、場合によっては校長先生等と協議をして少しでも子育て支援に教育委員会としても尽力したいというふうに考えているところでございます。

それからもう一点ですが、毎年行っております事務の点検評価の教育委員さんの審議の前段階として、外部評価委員による点検評価を行っていただいております。これまでこの教育基本計画を策定された委員長である岐阜大学の橋先生と名城大学の亀井先生にお願いをしてまいりましたが、橋先生のほうから、ちょっと年齢が御高齢ということもありますし、現在、京都のほうにお住まいですので、やはりこちらのほうに来る体力的なものもございまして、今年度で辞退というか、その旨のお話がありました。その後任といたしまして、橋先生のほうから、現在可児市のいじめの審議会をやっております橋本先生がちょうど橋先生の弟子というような関係で、上司部下みたいな関係みたいですが、橋本先生を推薦していただきましたので、先日橋本先生にお話をした結果、非常に快諾というか了解をしていただきましたので、次年度からは橋本先生と亀井先生で事務の点検の外部評価をやっていただくというふうになりますので、御報告申し上げます。以上です。

○ **学校教育課長（梅村高志君）** お願いいたします。

では、大きく3点お話をします。

いよいよ各小・中学校では1年で一番長くて中身の濃い2学期のまとめの時期を迎えております。11月下旬より、お話があった音楽会などの学校行事、あるいは三者懇談会、期末テストなどを通して学習とか生活の振り返りが行われているところでございます。笑顔の学校づくりという、本当にわかりやすく前向きな旗印に向けまして16校全ての子供たち、それから先生方がそれぞれの持ち味を生かしながら本当によく頑張っただきな教育成果を上げておられるという手応えを市教委としても感じております。

また、重篤な事故であるとか事件がなかったということは何よりの喜びであります。

来る冬休みは少々長くて、約半月ほどになりますので、家庭に帰るというこの大事な時間を有意義に過ごせるように、安全面も含めた事前指導に努めるよう市教委としましても引き続き支援をしてまいりたいと思います。

2点目です。

年度末人事異動業務が少しずつ本格化してまいりました。市教委の立場で各校長先生方の次年度のビジョンを確認しながら、現在、県教委と丁寧に協議をしてミスのない、そして可児市にとって実りのある人事業務に努めていきたいと考えております。

最後に、連絡を1点お願いいたします。

例年、教育委員の皆さんに御協力を得て行っております学校経営成果説明会及び可児市体験学習推進事業審査会の依頼をさせていただきます。机上に文書をお配りいたしました。現在、2月6日と16日の両日を考えております。また、改めまして委員さんの御都合につきまして、今井主任主事のほうで確認をさせていただきながら確定をさせていただきます。本当に年明けの忙しい時期かと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育課は以上でございます。

○ **文化財課長（川合 俊君）** 文化財課と郷土歴史館分の1月の予定について御説明いたします。

それでは、予定表をごらんください。

可児郷土歴史館では、1月18日に広見小3年生、1月31日に帷子小3年生の出前講座を行います。同じく郷土歴史館において、1月20日には春里小3年生の体験学習が行われます。

また、1月20日と21日の両日、西可児中1年生による荒川豊蔵資料館の見学があります。

最後に、陶芸苑では1月24日に陶びな講座を、25日に陶かぶと講座を開催します。以上です。

○ **学校給食センター所長（山口好成君）** 1月の予定のほうで1点お知らせをさせていただきます。

1月24日から30日の間、全国学校給食週間として全国でいろんな行事が行われます。委員の皆様方には既に御案内をさせていただいておりますが、1月27日、土田小学校におきまして第6回目となりますふれあい給食を開催することになりました。御多用のところ恐縮ではございますが、御出席いただければ幸いに存じております。

また、本日お手元に12月分の「おいしいおたより」をお配りさせていただきました。ごらんいただき、また御意見などございましたらお知らせいただければというふうに思っております。以上でございます。

○ **教育長（笹橋義朗君）** 各課の説明は終わりました。それぞれについて委員さんのほうから質問、御意見等がございましたらお願いしたいと思います。

○ **教育委員（小野口裕子君）** キッズクラブのことですけれども、大変課題ですね、本当に。

やっぱりこの教室確保ということは、教育委員会のほうで考えていかなければならないことですよね。校長先生との承諾というか、それを得られないと教室を使わせてもらえないということになりますね。

○ **教育総務課長（細野雅央君）** 学校によってそれぞれいろんな対応の仕方があるんですが、いわゆる別棟で専用教室を設けている学校と、今国が言っているのは余裕教室、今子供の数が減っているのでも、当然学校には余裕教室があると。だから余裕教室を使ってやるという前提でこれは進んでいるんですけど、残念ながら可児市は、確かに余裕教室がある学校と、この間の説明でありましたように、プレハブを一時的に設けなければならないような学校もあって、非常に対応に苦慮していると。特に夏の、いわゆる長期の場合ですとエアコンがどうしても要するというので、余裕教室はエアコンがない教室もありますし、さらに余裕教室がなければ特別教室、例えば図工室であるとか家庭科室のようなどころでということも考えられるんですが、残念ながらそういうところはエアコンがついていないところもあります。

一応、今、国のほうが子育て支援を進めている、いわゆる一億総活躍社会の実現のために働くお母さんたちの支援ということで、補助率をかき上げて、キッズクラブ専用の建物を建てる時は、今まで3分の1だったのが3分の2というふうな、いつまで続くかわかりませんが、そういう制度も設けて、土地とかそういう事情が許せばそういう

施設も当然考えられるんですが、ただ、こども課のほうとしては、施設を拡大することはいいんですが、そこで指導する方の確保もなかなか大変なので、いわゆる増加するキッズクラブの希望者に対してハード・ソフトともに後追いみたいになっているというのが現状ですけれども、何とかこれは市長の公約でもあるので、やっぱり何が何でも校長先生の理解を得て、とにかく場所を確保するというので、最悪5年生、6年生は確かに待機は仕方がないかもしれませんが、やっぱり4年生ぐらいまでは何とか面倒を見られるような体制に持っていけないかなということ、今いろいろ、これからもそうなんですけど、関係者といろいろ知恵を出し合って対応して、来年以降には備えたいというふうに考えています。

○ **教育委員（小野口裕子君）** 今現在、4年生までで待機児童はいるんですか。

○ **教育総務課長（細野雅央君）** 広見小で若干名います。

今、学校で普通教室だけでなく、いわゆる特別支援学級への入級者がふえてきて、特別支援学級として教室を確保しなければならないような学校もありますものですから、本当に4年生の待機というかそういうことも、ことと同じことをやるとそういう学校が出る可能性があるんで、何とかそれは防ぎたいなというふうにこども課でも強く思っておりますし、教育委員会としても何とか支援したいなというところです。

○ **教育委員（小野口裕子君）** よろしくお願ひいたします。

○ **教育長（籠橋義朗君）** ほかよろしかったでしょうか。

〔挙手する者なし〕

#### 委員からの提案協議事項について

○ **教育長（籠橋義朗君）** それでは、ないようですので各課所管事項については終了し、次に各委員からの提案協議事項についてお願ひをしたいと思います。

〔「ありません」の声あり〕

#### その他

○ **教育長（籠橋義朗君）** それでは、ないようですのでその他に移ります。

次回の日程をお願いします。

○ **教育総務課長（細野雅央君）** 来月は1月30日月曜日午前9時からということで、場所はここと同じ4階第3会議室でお願ひしたいと思います。

それから2月の日程ですが、まだこれは確定ではないですが、3月定例会が2月24日に開会するという予定でございますので、その週の2月20日月曜日、同じく9時からということを考えておりますが、いかがでしょうか。

〔「いいです」の声あり〕

よろしいでしょうか。じゃあ、2月は20日月曜日ということで、よろしくお願ひします。以上です。

○ **教育長（籠橋義朗君）** では、そのように予定をいたしたいと思いますので、よろしくお願ひします。

それでは、ちょっと区切りとしたいと思います。休憩に入ります。

休憩 午前9時56分

再開 午前10時08分

- 教育長（籠橋義朗君） それでは、会議を再開したいと思います。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- 教育長（籠橋義朗君） それでは、ここで終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

閉会 午前11時04分